

農産物トレーサビリティ対応 [生産情報管理システム]

# D-トレース

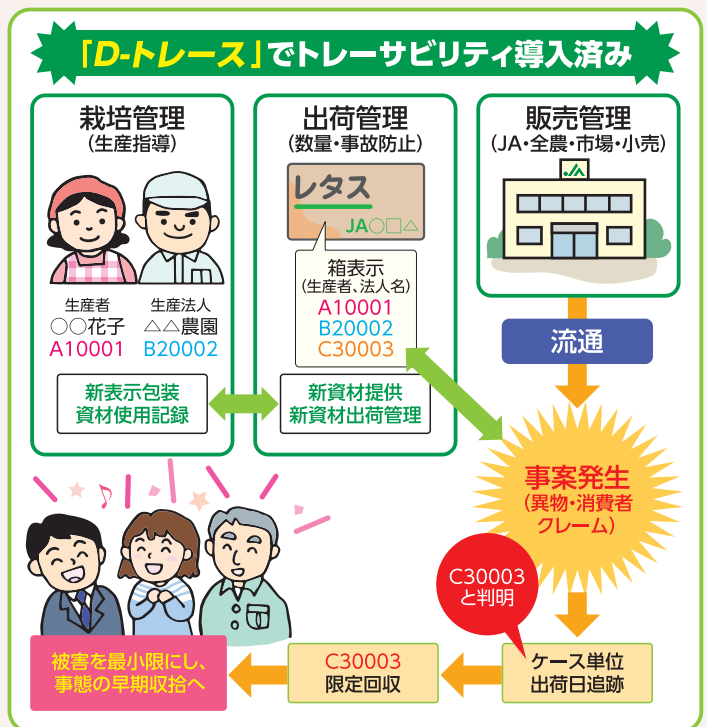
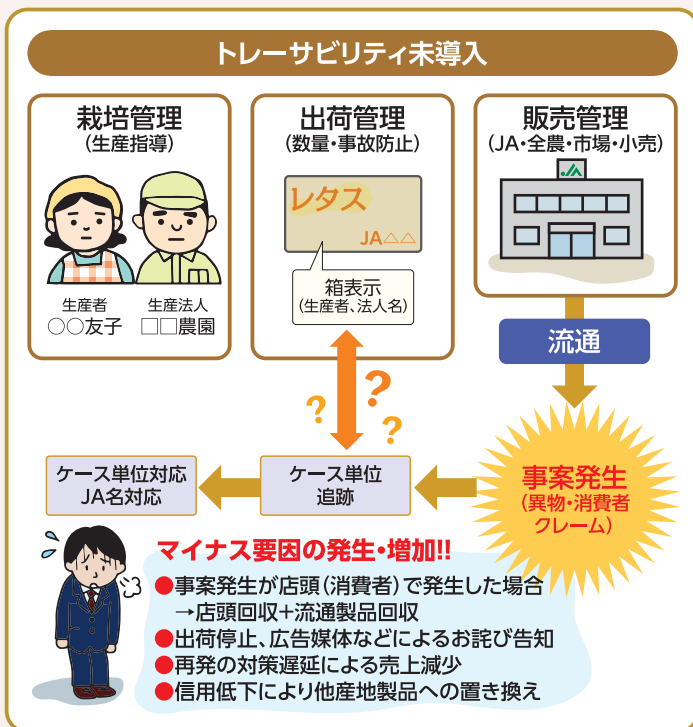


印字装置など  
新規設備の  
導入不要

誰が・いつ  
作ったかを  
簡単に管理

いつもの  
資材と同じ  
使用方法で  
出荷可能

## いつもの資材で、今の作業のまま、 トレーサビリティを即スタート!



# 「D-トレース」は、従来の設備でコストをかけず、トレーサビリティを即実現します!

トレーサビリティを導入したいが「管理が大変そう」、「印字装置などの初期費用が心配」など、お困りではありませんか? DAISANの「D-トレース」は、いつもと同じ資材形態のまま、すぐに切り替えが可能です。「誰が」「いつ」作った製品かを簡単に管理でき、印字装置などの導入コストも不要です。導入リスクが少ない業界一の生産情報管理システムとして、各地域JA様、全農様にも採用され、高い評価をいただいております。

※DAISANは業界に先駆けて、主原料となる青果物への「生産者表示システム」(特許取得済:2003-294093)を開発しました。

## 「D-トレース」を導入されたお客様の声

### JA安房 館山清浄蔬菜組合様 (レタス生産)

#### ■導入のきっかけ

- 箱単位では生産者トレースできていたが店頭で並ぶと不可になる
- 生産者の品質意識を高めたい

#### ■導入後の感想

- 他産地との差別化が可能になり、市場のブランド化、アピールができた
- 全体の品質意識が向上し、トレース管理を恒常化できた
- 資材の適正在庫管理が可能になった



### JAながの みゆき地区様 (きのこ生産)

#### ■導入のきっかけ

- 出荷時まで、管理できていたが、その先で問題が発生すると特定ができなかった



#### ■導入後の感想

- 問題解消の突破口となり、他産地との差別化が可能になった
- 印字装置がない生産者もトレーサビリティ対応が可能になった

### JAみなみ信州様 (市田柿)

#### ■導入のきっかけ

- パック包装から袋包装に移行する際、トレーサビリティ関連の見直しを希望
- 青果物出荷から加工食品(6次産業対応)として、加工食品同様の表示が必要となった



#### ■導入後の感想

- 紙ラベル貼り加工や印字など、希望したカスタマイズができた
- 適正内加工食品表示ができるようになった

## 「D-トレース」運用フロー [ご注文から製造、納入時の管理方法]

